

政策 02 豊かな心と知性を育むまちづくり

施策 03 総合的な教育連携の推進

あるべき姿

施策がめざす尾張旭市の姿
 学校・家庭・地域それぞれのコミュニケーションや教育力が向上し、学習環境が向上しています。

施策の成果状況と評価

グラフの凡例 前 後期基準値及び後期目標値 実績値

指標	学校・家庭・地域のコミュニケーションが図られていると感じる市民の割合 (%)	基準値 (H30)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R05)	対基準値
		85.9	-	89.4	90	☀ (向上)
評価	(状況) R元年度 (R2年度は数値未取得) の実績値に比べ、現状値が3.5ポイント向上した。 (原因) 学校評価アンケートやホームページなどを通して、学校の様子が適切に発信されていることによるものである。					対前年度
						☀ (向上)
						目標達成度
						(---)

基本事業の成果状況と評価

基本事業01 家庭教育力の充実

グラフの凡例 前 後期基準値及び後期目標値 実績値

指標	家庭教育の重要性を理解し行動している保護者の割合（％）	基準値 (H30)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R05)	対 基準値
	【学校教育課】	40.9	-	43.9	45	☀ (向上)
評価	(状況) R元年度 (R2年度は数値未取得) の実績値に比べ、現状値が5.8ポイント向上した。 (原因) 保護者が子どもと過ごす時間や子どもの習い事の送迎など子どものために時間を費やすことが増えてきているものと分析する。					対 前年度
		☀ (向上)				
						目 標 達 成 度
						(---)

基本事業01 家庭教育力の充実

指標	家庭教育に関する講座の参加者数（人）	基準値 (H30)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R05)	対 基準値
	【生涯学習課】	2,202	1,456	892	2,200	☂ (低下)
評価	(状況) 前年度と比べ、実績値が564人減少した。 (原因) 前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大防止のための開催事業の減少や参加自粛の傾向があり、特に地域の教育力推進事業の実績がなかったことが数値の減少に直結している。					対 前年度
		☂ (低下)				
						目 標 達 成 度
						(---)

基本事業01 家庭教育力の充実

指標	(参考：親子天体観測教室の参加者数) (人)	基準値 (H30)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R05)	対 基準値
	【生涯学習課】	149	148	96	250	☂ (低下)
評価	(状況) 昨年度と比べて、実績値が52人減少した。 (原因) 親子天体観測教室については、新型コロナウイルス感染拡大防止対策、スカイワードあさひの改修、天候不良により1回の開催にとどまったほか、「プラネタリウムをつくろう！」を中止にしたことも要因となっている。					対 前年度
		☂ (低下)				
						目 標 達 成 度
						(---)

基本事業02 地域教育力の充実

指標	地域教育活動に参加した市民の割合（％）	基準値 (H30)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R05)	対 基準値
	【学校教育課】	10.8	-	8.6	12	☂ (低下)
評価	(状況) R元年度 (R2年度は数値未取得) の実績値に比べ、現状値が1.4ポイント低下した。 (原因) 新型コロナウイルス感染防止の影響で、地域学校支援推進事業(尾張旭版コミュニティスクールあさひスマイルコミュニティ)の活動が少なかったことや地域活動への参加意識が低下しているためと分析する。					対 前年度
		☂ (低下)				
						目 標 達 成 度
						(---)

基本事業02 地域教育力の充実

グラフの凡例 前 後期基準値及び後期目標値 実績値

指標	授業等の支援に参加した人の割合（％）	基準値 (H30)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R05)	対 基準値
	【学校教育課】	3.0	0.8	1.4	3.9	☂ (低下)
評価	(状況)前年度の実績値に比べ、現状値が0.6ポイント向上した。 (原因)コロナ対策を講じて授業等への支援機会を増やしたことによるものである。					対 前年度
						☀ (向上)
						目標 達成度
						(---)

基本事業03 学校・家庭・地域の連携

指標	学校行事への保護者の参加率（％）	基準値 (H30)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R05)	対 基準値
	【学校教育課】	62.8	-	49.0	65	☂ (低下)
評価	(状況)R元年度(R2年度は数値未取得)の実績値に比べ、現状値が11.8ポイント低下した。 (原因)新型コロナウイルス感染防止のため、学校行事が縮小されたり、保護者の参加を制限したことによるものである。					対 前年度
						☂ (低下)
						目標 達成度
						(---)

基本事業03 学校・家庭・地域の連携

指標	開かれた学校づくりに対する地域住民の満足度（％）	基準値 (H30)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R05)	対 基準値
	【学校教育課】	66.9	-	77.0	70	☀ (向上)
評価	(状況)R元年度(R2年度は数値未取得)の実績値に比べ、現状値が10.3ポイント向上した。 (原因)まちづくりアンケートにおいて、「学校の教育方針などの情報提供」、「学校行事に関する情報提供」、「学校の施設・設備の地域開放」の満足度がいずれも向上しており、学校がHPや学校だよりなどにより地域への情報提供を続けてきたことによるものである。					対 前年度
						☀ (向上)
						目標 達成度
						🏰 (達成)

基本事業03 学校・家庭・地域の連携

指標	地域からの要望や提案への対応・改善を实践した件数（件）	基準値 (H30)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R05)	対 基準値
	【学校教育課】	58	49	66	50	☀ (向上)
評価	(状況)前年度の実績値に比べ、現状値が17件増加した。 (原因)地域からの要望・提案の件数が増加し、対応した事案も多かったためである。					対 前年度
						☀ (向上)
						目標 達成度
						🏰 (達成)

基本事業03 学校・家庭・地域の連携

グラフの凡例 前 後期基準値及び後期目標値 実績値

指標	地域活動に参加した児童生徒、教職員の割合（％）	基準値 (H30)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R05)	対 基準値
	【学校教育課】	70.2	60.9	62.2	72	☂ (低下)
評価	(状況) 前年度の実績値に比べ、現状値が1.3ポイント向上した。 (原因) 前年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、地域活動の中止や地域活動への参加の見合わせがあったが、今年度は、コロナ対策を講じた地域活動の再開もあり、地域活動への参加者が増加したものである。					対 前年度
		☀ (向上)				
目標達成度						(---)

基本事業04 就園・就学の支援

指標	私立幼稚園に就園している満3～5歳児で支援を受けている園児数（人）	基準値 (H30)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R05)	対 基準値
	【保育課】	1,001	1,140	1,151	-	(比較不可)
評価	(状況) R1.10から実施の幼児教育無償化制度（施設等利用給付）の開始後、給付を受ける児童は少しずつ増えている傾向にある。					対 前年度
		(比較不可)				
目標達成度						(---)

基本事業04 就園・就学の支援

指標	小学生から中学生までで就学の支援を受けている児童生徒数（人）	基準値 (H30)	実績値 (R02)	実績値 (R03)	目標値 (R05)	対 基準値
	【学校教育課】	861	830	782	-	☂ (低下)
評価	(状況) 令和2年度の実績から48人減少した。 (原因) 全体的には義務教育世代の人口数が減少していることが大きな原因と思われるが、家庭環境や経済状況によって、各年度毎で認定される児童生徒数は変動がある指標である。					対 前年度
		☂ (低下)				
目標達成度						(---)